

# 事業概要シート

施策 1702 新幹線を活かしたまちづくり <>の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額  
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	新幹線建設推進事業	現状維持	予算額	7,129 千円
				<< 3,839 >>千円
事業期間	平成20年度 ~ 平成34年度	財源内訳	国庫支出金	1,650 千円
			県支出金	千円
根拠法令 要綱等			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	5,479 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

### 【目的】

九州新幹線西九州ルート<sup>※</sup>の建設推進のために広報・啓発活動を行い、新幹線に対する市民の理解を深めることを目的とする。

### 【概要】

- ・ 広報・啓発活動（広報おむら、大村市ホームページ、公共施設の活用）
- ・ 鉄道・運輸機構、県、地元、関係団体との調整
- ・ 「大村市新幹線まちづくり推進協議会」を設立し、新幹線開業に向け、「新幹線を活かしたまちづくり」の推進活動を実施する。

### 【対象】

市民及び企業



## 【背景】

平成34年度に九州新幹線西九州ルートが開業することが決定し、大村市にも新幹線駅と新幹線車両基地が設置されることになった。開業効果を最大限に活かすため、周辺整備と開業に関係する様々な取り組みが必要となる。

担当課	都市整備部新幹線まちづくり課	課長	森 幸則
担当者	有川 大輔	問合せ先	0957-53-4111（内線601）

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	広報おおむら、ホームページ等掲載回数	回	22	32	24	24	24
②							

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	ホームページアクセス数（新幹線関連）	件	53,645	51,199	55,000	56,000	57,000
②							

## 【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	4,081	3,488	3,839	7,129	3,839	3,839	26,215
国庫支出金	0	0	0	1,650	0	0	1,650
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	4,081	3,488	3,839	5,479	3,839	3,839	24,565
人件費	20,291	32,675	28,241	28,787	28,787	28,787	167,568
職員(人)	2.37人	3.95人	3.05人	3.05人	3.05人	3.05人	18.52人
時間外勤務(h)	603h	1004h	1227h	1500h	1500h	1500h	7334h
嘱託員(人)	1.00人	1.05人	1.95人	1.95人	1.95人	1.95人	9.85人
フルコスト	24,372	36,163	32,080	35,916	32,626	32,626	193,783

妥当性 (市の関与)	新幹線の整備は国、県、市及び鉄道・運輸機構が一体となり推進する必要があり、大村市の関与は不可欠である。
有効性 (施策貢献度)	新幹線が開通することにより、新たな高速体系が充実し、西九州地域と中四国・関西方面との交流人口が拡大し地域の活性化が期待される。
効率性 (コスト)	協議会等負担金については、県内一体となった取組を実施するための必要な経費であり削減の余地はない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--